

火災から尊い命を守ろう！

表記の順位は令和4年中の死者が発生した住宅火災の原因別順位です（速報値）

1位



たばこ火災

QRコード参照

- ✓ 吸殻を灰皿やごみ箱にためないようにする
- ✓ 吸殻を捨てる時は、必ず水をかけ完全に消火する

2位



ストーブ火災

QRコード参照

- ✓ 外出時や就寝時は必ず消す
- ✓ 布団等 燃えやすい物を近くに置かない
- ✓ ストーブの上や近くで洗濯物を乾かさない

3位



電気火災

QRコード参照

- ✓ 電気コードを家具の下敷きにしない
- ✓ 電源タップは決められた容量内で使用する

4位



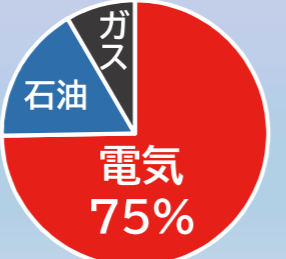
コンロ火災

QRコード参照

- ✓ 調理中にコンロから離れない
- ✓ コンロの周りに燃えやすい物を置かない

緊急!! 赤羽消防署管内で電気ストーブ火災が増えています!

ストーブ火災というと、火を使う石油ストーブを思い起こしがちですが、現在は電気ストーブによる火災が非常に高い割合となっています。電気ストーブには電気ファンヒーターやハロゲンヒーター等も含まれます。電気ストーブも石油ストーブ同様、取り扱いに十分注意してください!



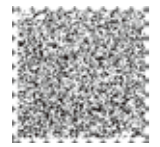
電気ストーブに布団が接触し焼損した状況

令和3年東京消防庁管内住宅火災出火原因ストーブの内訳

令和4年中の東京消防庁管内における住宅火災による死者（72名）

のうち、約10%の方（7名）が電気ストーブが原因の火災でお亡くなりになっています。（速報値）

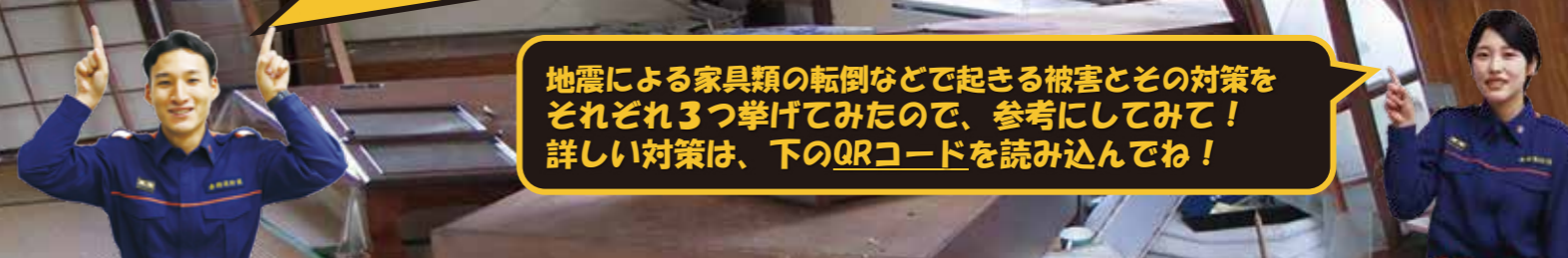
大切な命を守るため、この機会に、ご自宅のストーブや電気製品などの使い方を再点検してください!



目の不自由な人のための「音声コード」

赤羽消防団 第4分団員

地震から尊い命を守ろう！



地震による家具類の転倒などで起きる被害とその対策をそれぞれ3つ挙げてみたので、参考にしてみてください！
詳しい対策は、下のQRコードを読み込んでね！

家具転対策をしていないと起こる3つの危険

ケガ



火災



避難障害



集中収納しよう!



レイアウトを工夫しよう!



家具を固定しよう!



制作: HAL東京 アニメ・イラスト学科 田中 一兆 さん ※家具転(かくてん)対策とは、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の略です。

詳しい対策方法は、東京消防庁ホームページにある家具転対策ページをご覧ください。
家具転対策ハンドブックや、家具転対策ビデオも公開中!

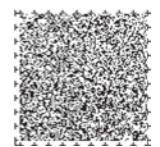
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-bousaika/kaguten/index.html>

東京消防庁 家具転対策

検索



東京消防庁HPに動画が掲載されています



目の不自由な人のための「音声コード」